

申立書

令和 年 月 日

葛飾区長 へ

住所： _____

氏名： _____
(自署)

このたび、私が建築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示 所在地： _____ 葛飾区

家屋番号： _____

2. 家屋の住居表示 _____ 葛飾区 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号

3. 入居予定年月日： 令和 年 月 日

4. 現在の家屋の処分方法

- a. 持家を売却する
- b. 持家を賃貸する
- c. 貸家、貸間、社宅、寄宿舍、寮から退去する
- d. 親族等が居住する
- f. その他 (_____)

5. 入居が登記の後になる理由

- a. 抵当権設定登記を急ぐため
- b. その他 (_____)

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。